

第 3 回埼玉県空き家対策連絡会議の開催結果について

あいさつ

- ・開催にあたって、埼玉県都市整備部の諏訪副部長から、挨拶があった。

議事（１） 中古住宅流通・空き家活用部会の進捗状況報告について

- ・本年 3 月開催の第 2 回会議において埼玉県の空き家対策を推進・検討するために設置した 2 つの部会のうち、はじめに、中古住宅流通・空き家活用部会の進捗状況について、検討議題毎に報告があった。
- ・空き家バンク設置支援マニュアル（素案）について、埼玉県住宅課から報告があった。消費者に安心・安全を与える要素を取り入れた空き家バンクを設置する際の、ホームページでの周知方法や要綱等の様式の案について説明があった。
- ・次に空き家利活用事例集（素案）について、埼玉県建築安全課から報告があった。既存建物の利活用事例、利活用にあたっての検討事項等の案について説明があった。

議事（２） 老朽危険空き家部会の進捗状況報告について

- ・老朽危険空き家部会の進捗状況について、検討議題毎に報告があった。
- ・空き家相談窓口体制と空き家お助け隊制度の検討及び構築について、埼玉県建築安全課から報告があった。制度の構築に向けて、詳細な内容を詰めていくとの説明があった。
- ・次に空家実態調査方法の検討について、蓮田市から報告があった。実態調査のフロー図案等の説明があり、今後業務委託をする方法を含めて、検討を進めるとのことであった。
- ・次に特定空家等判定方法マニュアル作成について、埼玉県建築安全課から報告があった。空家等対策の推進に関する特別措置法（以下、法）のガイドラインに基づき作成したチェックリスト案の説明があった。
- ・次に特定空家等に対する指導手順マニュアル作成について、さいたま市から報告があった。法によるガイドラインを補完するものとして作成したマニュアル案の説明があった。
- ・次に空家等対策計画のモデル計画作成について、坂戸市から報告があった。法や法に基づく基本的指針で規定された空家等対策計画に定める事項毎に作成した計画案について説明があった。
- ・最後に空き家管理モデル条例の修正について、埼玉県建築安全課から報告があった。埼玉県空き家対策指針のモデル条例部分を更新する方針となった。

議事（３） 空き家対策の取組について

- ・本年 8 月に施行した和光市空家等対策の推進に関する特別措置法施行細則について、和光市から説明があった。
- ・「全国空き家問題 110 番」の実施結果について、埼玉司法書士会から説明があった。数多くの相談が寄せられ、うち空き家の活用に関する相談が多いとのことだった。

議事（４） 空き家管理等基盤強化推進事業の説明

- ・平成 27 年度空き家管理等基盤強化推進事業の「空き家の適正管理等に関する相談体制の整備部門」に埼玉県を区域として応募し、採択された（公財）日本賃貸住宅管理協会埼玉県本部から事業の内容について説明があった。

議事（５） 意見交換

- ・参加団体との意見交換、質疑応答を行った。

その他

- ・埼玉県建築安全課から、今後のスケジュールとして、本年秋頃に第 4 回埼玉県空き家対策連絡会議を開催し、専門部会による最終報告を行う等の説明があった。